

# 健 康



有澤 孝吉

徳島大学病院  
がん登録部門長

## 回答

わが国では2016年から全

国がん登録が開始されました。これは全国でがんに罹患した全ての人のデータを集積、分析、管理をするシステムです。ここでは全国がん登録のデータを基に、徳島県におけるがんの現状を解説します。

16年の徳島県全体でのがん罹患数は、男性3615人、女性2773人でした（上皮内がんを除く）。死亡診断書のみで登録された人の割合は40.0%で、登録漏れは少なく74歳の全がんの累積罹患リスクは、男性31.3%、女性24.7%でした。心疾患や脳卒中を含む他の原因で死亡する少なく75歳まで生きると仮定すると、男性の約3人に1人、女性の約4人に

## 質問

徳島がん対策センターのホームページでがん登録のページを見ました。がん登録とは何ですか。また、がん登録で何が分かりますか。

## がん登録



1人ががんになると推定されます。

臓器別で人数が多いのは男性が肺、前立腺、大腸、胃、肝臓・肝内胆管で、女性は乳房、大腸、肺、胃、子宮でした。

次に徳島県と全国の比較です。異なる地域で罹

率を比較するために、年齢構成は調整し、そろ

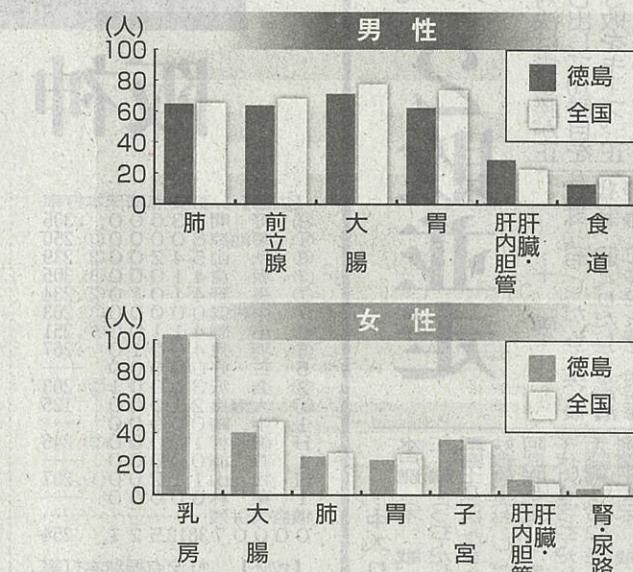
えていきます。徳島県の男性は胃、食

道で低く、肝臓・肝内胆管で高くなっています。女性は大腸、腎・尿路で低く、肝臓・肝内胆管で高くなっています。男女とも肝臓・肝内胆管がんの罹患率が高いのは人口当たりのC型・B型肝炎ウイルスの感染者が多いためと考えられます。これは西日本に見られる傾向です。

このように、徳島県はがんに関し、肝臓・肝内胆管がんを除いて、全体的に罹患率は全国平均に比べて同じか、やや低い傾向があります。

発見経緯別では検診で発見されたがんのうち68.7%が限局性であったのに対し、検診以外では43.4%と低くなっています。早期に発見されたほうが予後は良好なので、有効性があるとされているがん検診は受けてください。

今回はデータを示していませんが、今後は臓器別、ステージ別の5年生存率のデータなども公表されていくと思います。



## 臓器・地域別で比較分析

（第4土曜掲載）

がんに関する質問は  
徳島がん対策センター  
電話 088(634)6442  
(平日午前8時半から午後5時まで)へ。  
